



国際ダークスカイ協会 東京支部 (IDA 東京) 事務局
〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20 東洋大学経営学部越智研究室
Fax: 03-3945-7477 Mail: ochi (at) idatokyo (dot) org

プレスリリース カテゴリー【環境・天文】

報道関係者各位

2014年11月14日

光害調査アプリ「Loss of the Night」がバージョンアップ、iPhone にも対応

夜空の明るさを測定し「見える星の数」がわかる

星の観察を通して夜空の明るさを測定し、「光害（ひかりがい）」の研究に貢献できるアプリ「Loss of the Night」がバージョンアップされ、従来のAndroidに加えてiPhoneにも対応しました。

このアプリはGoogle Sky Mapをベースに、星の見え方を測定する機能を追加したものです。端末を空に向け、実際の夜空と見比べて、指定された星が見えるかどうかを入力します。8つの星の観察が完了すると、その地点での限界等級と、夜空に見える（であろう）星の数が表示されます。ドイツの光害研究プロジェクト「Verlust der Nacht」が開発し、国際ダークスカイ協会東京支部が日本語版の開発協力をしました。

光害問題の研究に役立つ「夜空の明るさ世界マップ」作成に貢献

人工照明により夜空が明るく照らされる「光害」により、都市部では美しい星空を見ることができません。さらに世界中の研究者が、夜間人工光の人体への影響、社会への影響、環境への影響を調べています。このアプリを使用し、自分の住む地域の夜空の明るさデータを送信することで、光害研究のための貴重なデータベースとなる「夜空の明るさ世界マップ」の作成に貢献できます。

世界中に広がるシチズンサイエンス・プロジェクト

「Loss of the Night」は現在までに計15ヶ国語に翻訳され、Android版はすでに26,500回以上ダウンロードされ、世界中から観測報告が集まっています。

アプリ(無料)は、下記アドレスまたはAppStore/GooglePlayで「光害」を検索

<https://itunes.apple.com/jp/app/loss-of-the-night/id928440562>

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.cosalux.welovestars>

■ 国際ダークスカイ協会 (IDA)、IDA 東京とは

国際ダークスカイ協会は、人工照明による光害問題に取り組むNPO団体です。その東京支部(略称IDA東京、代表:東洋大学経営学部准教授 越智信彰)は、2013年1月に開設されました。環境分野・照明分野・天文分野などの専門家が集まり、光害を抑え省エネにも配慮した良好な光環境の形成を目指し活動しています。

■ 本件に関するお問い合わせ先

国際ダークスカイ協会 東京支部 事務局 (担当: ^{おちのぶあき}越智信彰)
FAX: 03-3945-7477 E-mail: ochi (at) idatokyo (dot) org

